

# 黄卷朱軸

苫小牧駒澤大学  
図書館・情報センターだより  
第2号

2010年12月20日

「黄卷朱軸(おうかんしゅじく)」とは、仏教の経典で書物を表します。



2010.12.19 読書会『クリスマス・キャロル』ディケンズ 著

## 目次

- ◇ 2010年読書のすすめ…2
- ◇ 読書会は私の原点なのだ…2
- ◇ 道草を味わう…2
- ◇ 2010年度展示…2・3
- ◇ 新着図書紹介・おススメの1冊…3
- ◇ 利用状況…4
- ◇ 図書貸出ベスト10・視聴覚資料利用ベスト10…4
- ◇ 開館カレンダー 2010年12月～2011年3月…4

## 2010年読書のすすめ

図書館運営委員 林晃平

携帯小説だけでなく、アイパッドやガラパゴスだのリーダーなどが出現し、もはや紙の本の時代ではないとか。そもそも今さら読書なんて時代遅れだ、とか思われるかもしれない。でも、文庫本の表紙を今風のイラストに取り換えただけで、鷗外や漱石が、太宰治が多くの若者に読まれたのは、確か去年かその少し前のことだったはずだ。

読書には古いも新しいもない。今はメディアの過渡期であるが、まだ紙の本はそう簡単にはなくならない。確かにマルチメディアの時代である。しかし、詩や小説などの文学はそれらにまだ対応できていない。だから、紙にしるスマートフォンやタブレット端末などで読んでも、読書には本質的にかわりはないのである。一方では、今年は電子書籍元年といわれ、それに対応するように、デジタルコンテンツも精力的に構築されつつある。

そして、インターネット社会の今、ネットで何でも手に入る世の中なのだから、鷗外も漱石も太宰も、何も金を払わなくても、只で読むことができることを知っているであろうか。青空文庫や日本ペンクラブの電子図書館などが無料で文学を提供している。買わなくても、借りなくても、名作を手軽に読むことができるすばらしい読書のデジタル環境が、既に出現しているのだ。あとは、読むしかない。読まないで損なのである。一日一冊として、百年読み続けても四万冊しか読みきれないのだ。さて、何から読み始めようか。

青空文庫 <http://www.aozora.gr.jp/>

日本ペンクラブ電子文藝館 <http://www.japanpen.or.jp/e-bungeikan/>

## 大学活用術～図書館を使いこなそう！～

4月7日～6月12日



## 図書館読書会開催

## 読書会は私の原点なのだ

図書館運営委員 荻島栄紀

読書会は、あらかじめ決めておいた一冊の本を複数の人が読み、集まる時間と場所の都合さえつけば実施できる、ごくシンプルな催しである。読書を自分ひとりの楽しみにしておくのは悪くない。だが、本には読む人の数だけ違った読み方がある。それを思い知らされる読書会の楽しみは格別だ。自分が深く愛着を抱いている大切な一冊が、別の人から思いもよらない痛烈な批判を浴びる(!) そんな経験もしばしば。でもそれは、自分の狭い視野や考え方の制約を飛び越え、より広い世界へ導いてくれる貴重なきっかけにもなる。

私が最初に読書会に出会ったのは高校生のとき。まるでサークルのように仲の良かった図書委員会で、司書教諭の先生の提案がきっかけで始まった。ヘミングウェイの『老人と海』、ヘッセの『車輪の下』、トランポの『ジョニーは戦場へ行った』・・・ あと何を讀んだらう? 同じような試みをしている他校の図書委員会と合同で読書会を開いたりもした。

大学生になり、史学科で歴史学専攻を志したはずの私はといえば、児童文学のサークルに入っただけで読書会ばかりしていた。児童文学という何やら優いけど、とても手ごわく、厳しいサークルだった。毎週一つの作品を読み、担当者がレジュメを作成して、週二回集まって討論した。他大学との共催行事がひんぱんにあり、作家や批評家を招いてのシンポジウムも毎年開催した。当時の私は、児童文学に本気で取り組んでいたんで、とにかくたくさん読んだ。必要に迫られて、文芸評論や現代思想の本なども読み漁った。卒業後、大学院に進んで、より本格的な歴史研究の道を選んだ私だが、現在に至るまでの研究活動の基礎体力は、実は、高校・大学時代での読書会によって培われたのだと確信している。

最近、本学でも図書館情報センターの主催で読書会が始まった。約15年以上を経て、読書会との思いもよらぬ再会。若かりし日に比べて、感受性の衰えを感じることはなほだしいが、学生たちの率直な感動やフレッシュな発想に接して、はっとさせられることが多い。現在、私は読書会の「案内人」の役をつとめさせていただいている。読書会に思い入れのある私には、何よりも光栄で、第一「楽しい」仕事なのである。

## 道草を味わう

国際文化学部1年 中野桂輔

読書会の魅力といえば、一作品に対する十人十色の意見・感想を交換し相互に刺激を受ける、ということが一般的な見方だろう。その刺激も様々で感想が一致すれば共感になるし、意見がすれ違ふと学術的な議論にまで発展する。また、他人の感想を聞くことで「ああ、そういうことだったのか」と新たな領域が切り開かれることもあるかもしれない。このような一作品を皆で読み解いていくことが読書会の楽しみなのだろう。しかし、私はこれ以外に読書会の本当の楽しみがあると思うのである。

ヘッセの『旅の秘術』という詩にこういう一節がある。——ただ目的だけをせわしく求める目には、さすらいの甘さはついに味わわれない。森も流れもあらゆる途上で待つて一切の牡も閉ざされたまま——同じことが読書会にも云える。ただ一つの作品に関してしか語り合わないなら、読書会に集まった人個々の持つ感性や知識がそこに止まってしまふ。読書会が学者の集会のようなものなら別だが、本当はお題の本を読んだ人の集いであり、こうした場では主婦の世間話のように話が右往左往しても良いはずだ。多少脈絡がなくとも、そのとき気になったこと頭に浮かんだことをそのまま云った方が読書会は盛り上がる。つまるところそれは話の脱線であり、「道草を食う」ことである。この「道草を食っている」ときに私は一番面白いと思うのだ。

以前、読書会で『銀河鉄道の夜』を扱ったときがあり、作中に出てくる「幸い」の言葉について議論していたのが、仏教の布施の話にまで発展したことがあった。いや、宮沢賢治は仏教信者であるからこれは本格的な「道草」とは云えない。これより酷かったのが『山月記』を扱ったとき、私はそこから三島由紀夫まで話を持っていったことがある。もはや、論題作品の領域を逸脱している。しかしながら、そのような取り留めのない話をしていくときの話し手が、その日の会の中で一番生き生きしているように感ずるのは私だけだろうか。

## これからの清張

6月14日～9月14日



## 日本の美 ～東山魁夷の生命～

9月15日～12月20日



## 新着図書紹介



近代韓国の「新女性」

羅蕙錫(ナ・ヘソク)の作品世界

李相福 共編著

2010年11月15日 オークラ情報サービス発行

1913年、日本が大正デモクラシーの時代、『青鞥』が女性解放運動の表象として誕生した頃、17歳の女学生が朝鮮から東京に留学した。私立女子美術学校西洋画専科に入学した羅蕙錫である。聡明で感性豊かな蕙錫はこの新しい潮流の洗礼を浴びていく。帰国後に開花した才能と活

動は<婦徳>の慣習に生じる自我覚醒との苦悩だったという。祖国の女性文学を展開した功績を銘じるかのように、現在の水原市八達区の考園公園にはかばんとスケッチブックを抱えている彼女の銅像がある。

儒教による旧弊の鎖を断ち切り飛翔した女性、画家、作家として家父長制度の重圧に屈せず、韓国女性の近代を切り拓いた羅蕙錫。その波乱万丈の人生が、はじめて日本語訳選集の中で繰り広げられる。

今春から本学に留学された韓国三育大学の李相福教授の研究書である。

(図書館・情報センター長 佐藤 郁子)

## おすすめの1冊



松本清張地図帖

帝国書院編集部 著

2010年5月21日 帝国書院発行

清張の代表的作品群の中から10作を選び、作品の舞台になった場所、その地理。当時の地図、風景、写真、社会状況までも詳しく紹介している本である。作品に出てくる鉄道地図と主要列車名、清張映画のロケ地探訪(現在DVDで視聴できる作品)、多くの作品に出てくる昭和30年代の都電網と都内地図等々、帝国書院ならではのきめ細かな資料を存分に提供してくれている。

これは清張作品の重要な役割を担う空間的・時間的な動きである点(事件の起きた場所)と線(移動手段)の詳細であり、作品を読み解いていく上で映像とは異なった臨場感を覚え興味が増す。また、昭和32年中学社会科地図復刻版も、15ページに渡って掲載されている。この『松本清張地図帖』を傍らに置きながら、清張作品を読むのも、また読み返してみるのも新たな読書の楽しみとなりそうだ。

(図書館・情報センター課長 墓田 啓二)



18歳から読む就「勝」本

舞田竜亘、中元千鶴 著

2010年4月26日 C&R研究所発行

この本は一般教養や面接試験のテクニックを紹介するよくある就活本とちょっと違います。「良い会社」に就職することが「良い人生」になるとは限らないと著者は言っています。「良い人生」に繋がる「良い就職」をするために、失敗した人の結末を先に紹介し、そうならないために何が必要なかを説明しています。就職活動に勝ち抜く力(就勝力)があれば、学生生活は有意義になり、友人も増え、社会に出てさらに成長し、活躍することができる。これからの人生を成功へと導いてくれると言ってもいいでしょう。これこそが企業が求めている優秀な人材の条件です。本当の成功をつかむための就活をスタートさせましょう。

これから社会へ出る学生ばかりでなく、既に社会に出ている大人でも参考になることが多い本です。(図書館・情報センター 井下 由美子)

# 利用状況

## 館外貸出利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
学生	43	76	121	107	20	19	38	53
市民	21	17	17	12	10	14	13	8

## 館外貸出利用冊数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
学生	88	153	292	353	37	29	108	129
市民	82	60	57	40	46	57	56	55

### 2010年度上半期 図書貸出ベスト10

1. 道元のころ
1. 正法眼蔵随聞記
3. 禅の思想
3. モンゴル現代史
3. 道元入門
6. 道元禅師
6. それでも人生にイエスと言う
6. いじめ のりこえるにはどうするか
6. 1Q84 BOOK1
6. 一からはじめる禅

### 2010年度上半期 視聴覚資料利用ベスト10

1. ハリー・ポッターと謎のプリンス
1. ナイトミュージアム1&2
3. ベンジャミン・バトン 数奇な人生
4. 天使と悪魔
4. 耳をすませば
6. ターミネーター4
6. HACHI 約束の犬
8. タイタニック
9. ドリームガールズ
9. スラムドッグ\$ミリオネア

図書館・情報センター 星 俊道

# 開館カレンダー

## 2010(平成22)年12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

## 2011(平成23)年1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

## 2011(平成23)年2月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

## 2011(平成23)年3月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- …… 8:45～18:15(2階は18:00まで)
- …… 10:00～16:00(2階はマルチのみ利用可)
- …… 9:00～16:00(2階はマルチのみ利用可)
- …… 休館

変更等につきましては、Webページ・掲示によりご連絡致します。

苫小牧駒澤大学図書館・情報センターだより「黄巻朱軸」第2号

2010年12月20日発行 編集・発行…苫小牧駒澤大学図書館・情報センター

〒059-1292 苫小牧市錦岡 521 番地 293 TEL 0144-61-3311 FAX 0144-61-3336

URL…<http://www.t-komazawa.ac.jp/org/library/>

図書館・情報センターに関するご質問・ご意見をお待ちしております。